

放課後等デイサービス自己評価表（公表）

事業所名 平戸市療育支援センターあったかさん 2 1 保護者数（児童数） 20 / 40 名 回収率 割合 50 % 令和6年12月 実施

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20				
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	19	1			
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりなどバリアフリー化の配慮がなされているか	19	1			
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	19	1			・学校での様子をお聞きしながら、必要な課題や気になる行動を把握し、計画に組み込んでいく。
	5	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	10		1		・意欲的に参加出来るよう、魅力ある計画を作ると同時に、大まかな流れを一定にすることで見通しを立て安心感に繋がったり、必要な課題を継続する大切さをお伝えしたい。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	9	1		・他事業所との交流は難しいが、異年齢児やボランティア(高校生)との交流が出来る場を作っていきたい。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	1			・就学や更新などの機会、またはお尋ねがあった際に、解り易くお伝えしていく。
	8	日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16	4			・保護者様との共通理解のもと必要な支援を組み立てられるよう、お話を聞かせて頂ける機会を待つよう努める。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援がおこなわれているか	18	1	1		・課題に対し、学校・家庭での関わり方や解決に繋がる方法などをお伝えしていきたい。家族支援Ⅲとして、保護者様のお悩みや相談に寄り添っていきたい。
	10	父母の会の活動を支援や、保護者会等の開催により、保護者同士の連携が支援されているか	11	8	1		・保護者向け講演会や保護者が集まり話せるような企画が出来ないか考えていきたい。 ・皆様の相談に対応出来るよう、職員のスキルアップに取り組んでいきたい。

保護者への説明等	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	3			・「ご意見箱」を設置しているが、現在までに苦情は寄せられていない。相談しやすい環境を整えると同時に、保護者の方の相談に対応出来るよう、職員のスキルアップに取り組んでいきたい。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	2			・困った時や悩みに対応できるよう、メール・電話などで対応していく。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	16	4			・法人のホームページを公開している。日々の様子を配信する内容ではないため、物足りない方と感じる方がおられると思うが、毎月のおたよりや館内掲示でお知らせしていきたい。
	14	個人情報に十分注意しているか	17	3			・厳重に管理、かつ過去の利用児分も適切に保管している。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明がなされているか	18	1	1		・幼児を対象に、10月の療育で避難訓練を実施している。 ・3月に、職員を対象とした「怪我や事故時の対応」「通報訓練」を行い、防災マニュアルに沿った職員研修を行っている ・防犯・感染症対応の各マニュアルについては、玄関に掲示しているが知られていないので、周知に努める。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	15	4	1		・全グループを対象に避難訓練を実施することは難しいが、防災について考えるSST等を通して、防災知識などを伝えていきたい。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	20			とても楽しみにしている。 カレンダーなどを見ながら、楽しみにしている。	・来てよかった！やってみたら出来た！など、療育に参加したお子様にとって楽しく有意義な時間を提供出来るよう努める。 ・苦手な事や困り感に注目し過ぎず、出来ることや強みを生かした楽しい療育に努める。
	18	事業所の支援に満足しているか	20				・スタッフ全員で、お子様の理解に努め、また保護者様のお悩みやご相談に対応出来るよう、研鑽を積んでいきたい ・学校やお仕事など、色々な都合をつけ、貴重な時間を療育につかって頂いているということ、スタッフ全員が真摯に受け止め、日々の療育を丁寧に進めていきたい。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。